

SDGs宣言書

私たちは、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

宣言日 2022 年 1 月 12 日

事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿		
<p>当社は、事業活動を通じて、企業価値の向上を追求し、持続可能な社会の発展に貢献することが企業の社会的責任であると考えています。地球環境にやさしく、人々が安心して暮らすことができる社会が前提となって初めて成り立つものであると認識し、環境及び社会の維持・改善に向けて継続的に取り組むことはSDGsに結び付くことであり、SDGsの理念に沿った商品の提供とともに、地域社会の皆様と学び、貢献して参ります。</p>		
事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動		
<p>静岡営業所は弊社の営業拠点の為、会社の方針に沿ったSDGsへの取り組みとともに、リユース・リサイクル品等のSDGsの理念に沿った商品を市内のお取扱い店様とともに積極的に紹介、PRし啓蒙活動はかり、市民の皆様にお使頂けるよう浸透を図ります。また、「書く」という側面から、教育環境の向上と学びを支援する活動や社会貢献活動の推進を取り組みます。</p>		
目標に関連する取組内容		
ゴール	これまでの取組内容	2022年12月31日までの取組目標
	社内のウォーキングキャンペーンに2名参加。2021年10月1日～11月30日の2か月間、期間中に50万歩（一日平均約8,200歩）以上の目標を達成。	社内の次回ウォーキングキャンペーンに全員参加
	「書く」と「教育」の間には密接な関係があります。また、教育は貧困との連鎖を断ち切る非常に有効な手段の一つであると考え、教育の振興に資する活動を各国で行っています。	まずは、SDGsについての支社勉強会開催。「書く」ことを大切とした伝えるイベントをお取引先と取り組む。
	コロナ禍で直出、直帰、在宅ワークが増え時間の有効活用が出来るようになった。	定着してきた直出、直帰、在宅ワークを上手く活用し効率の良い営業活動で働きやすい職場を目指す。
	セーブ・ザ・チルドレンを通じて世界の子どものための支援活動へ充てる取り組み	市内取引先を巻き込み、セーブ・ザ・チルドレンとのコラボ商品の取り扱いを拡大。
	トナーリサイクル事業の取り組み（リユース）	市内取引先を巻き込み、目に見えるSDGs取り組みの一環としてのトナーリサイクル事業の理解を深め広く浸透させる。取扱販売本数として対前年の110%の目標
	2021年本社にてペン回収プログラムを実験試行	市内にて店舗、学校等2か所でのプログラム取り組み
	トナーリサイクル事業の取り組み（CO2削減）	市内取引先を巻き込み、目に見えるSDGs取り組みの一環としてのトナーリサイクル事業の理解を深め広く浸透させる。取扱販売本数として対前年の110%の目標
	オーシャンプラスチックを含む再生樹脂材で作られた当社のボールペンの浸透	市内取引先を巻き込み、身近なSDGs取り組みの一環として商品の認知度を上げ、広く浸透させる。取扱販売本数として対前年の110%の目標
	コピー用紙の削減。承認木材等使用した商品の開発	ペーパーレスの職場、システムの構築。商品化できれば拡販
	セーブ・ザ・チルドレンを通じて世界の子どものための支援活動へ充てる取り組み	市内取引先を巻き込み、セーブ・ザ・チルドレンとのコラボ商品の取り扱いを拡大。
	弊社の環境配慮商品の「BEGREEN」（ビグリーン）商材の営業、拡販	市内取引先を巻き込みSDGsに取り組み、SDGs理念に沿った商品の拡散を目指す。

（記載上の注意）

- 1 「目標に関連する取組内容」は、3つ以上のゴールに関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 取組目標は、出来る限り定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

1	事業所・団体等又は関連事業者等の名称	株式会社パイロットコーポレーション 静岡営業所	
		本社が届け出る場合は、事業所（支店・営業所等）の数	
2	業 種	3. 製造業	
3	従業員（構成員）数	6 人	
4	代表者 職・氏名	職 名	営業所長
		氏 名	保坂 和宏
5	所 在 地	〒 422-8063	
		静岡県静岡市駿河区馬淵3丁目14番4 真生ビル2F	
6	ホームページURL	https://www.pilot.co.jp/products/	